

32 制御部門

川邊部門長

組織名：制御部門 ブ-定-③, サ-定-② 国-新-① サ-定-④ ブ-定-① ブ-定-③	中期活動計画の具体策	ブ-定-③, サ-定-② : 2014 年から各部会・委員会のシンポジウムを統合し、開催の負担軽減と相互に情報交換できるようにマルチシンポジウム (MSCS) を開催している。これを引き続き発展させ、継続開催する。 国-新-① : MCS において新たな国際シンポジウムを開催し、発展させる。 サ-定-④ : 部門賞の選考・授与。サ-定-⑤ : 部会・調査委・事業委によるセミナーなどの開催。 ブ-定-① : 産学連携強化。ブ-定-③ : 広報活動の強化	
項目番号：実施項目	2015 年	2016 年	2017 年
ブ-定-③, サ-定-② ① 各部会シンポジウムの一斉開催 国-新-① ② 制御部門国際シンポジウムの創設	第2回制御部門マルチシンポジウム (MCS2015) の開催 制御部門マルチシンポジウム (MCS2015) において、新たな国際シンポジウム (SICE International Symposium on Control Systems: SICE ISCS) を立ち上げ、試行する。	第3回制御部門マルチシンポジウム (MCS2015) の開催 SICE ISCS の企画運営に対する詳細を検討し、眞の国際シンポジウムを目指す。 SICE ISCS における論文投稿受付システムの検討。IEEE 基準に準じた国際シンポジウムの開催	第4回制御部門マルチシンポジウム (MCS2015) の開催 IEEE Control Systems Society Technical Co-Sponsorship の申請。国際シンポジウム
③ 国際委員会の復活と活性化 サ-定-④ ④ 部門賞	ISCS の企画運営のため、国際委員会復活し、体制を整える。 部門賞の選考と授与	ISCS 活性化 部門賞の選考と授与	ISCS の活性化を契機に、他の国際化に関する方策を検討する。 部門賞の選考と授与

SICE 中期事業計画：3 か年計画（2015～2017 年）**141224 版**

組織名：制御部門 ブ-定-③, サ-定-② 国-新-① サ-定-④ ブ-定-① ブ-定-③	中期活動計画の具体策	<p>ブ-定-③, サ-定-②：2014 年から各部会・委員会のシンポジウムを統合し、開催の負担軽減と相互に情報交換できるようにマルチシンポジウム(MSCS)を開催している。これを引き続き発展させ、継続開催する。</p> <p>国-新-①：MSCSにおいて新たな国際シンポジウムを開催し、発展させる。</p> <p>サ-定-④：部門賞の選考・授与。サ-定-⑤：部会・調査委・事業委によるセミナーなどの開催。</p> <p>ブ-定-①：産学連携強化。ブ-定-③：広報活動の強化</p>		
項目番号：実施内容		2015 年	2016 年	2017 年
サ-定-⑤ ⑤ 研究の社会貢献 ⑥ 部会・調査専門委員会活動 ⑦ 調査専門委員会の設置等 ブ-定-① ⑧ 産学連携の強化 ブ-定-③, ⑨ 広報活動の強化	<p>チュートリアル講演、SICE セミナーの実施</p> <p>部会・調査専門委員会の活動を通じて制御分野における研究の推進と、社会への発信を行う</p> <p>時代に合った調査専門委員会を必要に応じて発足させる。</p> <p>制御技術部会の活性化</p> <p>部門内企画・事業と連携し、広報活動を行う。</p>	<p>チュートリアル講演、SICE セミナーの実施</p> <p>部会・調査専門委員会の活動を通じて制御分野における研究の推進と、社会への発信を行う</p> <p>時代に合った調査専門委員会を必要に応じて発足させる。</p> <p>制御技術部会の活性化</p> <p>部門内企画・事業と連携し、広報活動を行う。</p>	<p>チュートリアル講演、SICE セミナーの実施</p> <p>部会・調査専門委員会の活動を通じて制御分野における研究の推進と、社会への発信を行う</p> <p>時代に合った調査専門委員会を必要に応じて発足させる。</p> <p>制御技術部会の活性化</p> <p>部門内企画・事業と連携し、広報活動を行う。</p>	<p>チュートリアル講演、SICE セミナーの実施</p> <p>部会・調査専門委員会の活動を通じて制御分野における研究の推進と、社会への発信を行う</p> <p>時代に合った調査専門委員会を必要に応じて発足させる。</p> <p>制御技術部会の活性化</p> <p>部門内企画・事業と連携し、広報活動を行う。</p>